



写真家

今田 耕太郎

1976年 北海道札幌市に生まれる。

写真館を営む父の隣で、幼い頃から写真に親しむ。少年時代に観た細江英公氏の写真集『ガウディの宇宙』（集英社／1984年）に衝撃を受ける。

1998年から3年間、海外の牧場などで働きながら、作品を制作しはじめる。ヨーロッパを放浪する旅の中で建築に興味をもつ。特にバルセロナのサグラダ・ファミリアに感銘を受ける。

2005年 日本写真芸術専門学校を卒業後、建築写真家・小松敬典氏に師事し住宅メーカーの広告写真の撮影に携わる。

2006年 銭湯を被写体とした撮影をはじめめる。

2008年 株式会社川澄建築写真事務所に入社。

2014年 38歳で独立し、父の屋号「イマダフォトサービス」を継承する。

同年から東京都浴場組合発行の銭湯PR誌『1010』の表紙撮影をはじめめる。

2019年 スペインの建築家グループ・RCR Architectes 主催のワークショップに参加。これを機に同国在住の建築写真家・鈴木久雄氏に師事する。

2021年 写真集『東京銭湯』（ネクト編集事務所）を刊行。

2023年 アナログ写真の文化を次世代に残すため、団体『Develo』を立ち上げ、東川町で暗室再生に取り組む。現在、東京と北海道を拠点に写真に取り憑かれた日々を送っている。